

TRUSCO

PRO TOOL

Skilled professionals need professionally qualified tools.
This line of products brings manufacturers all the advantages of
using excellent equipment,
and will satisfy each and every user in the workplace.

取扱 説明書

AEW・HAEW・CFW・AWM型

この度はTRUSCO作業台AEW・HAEW・CFW・AWM型をお買上げいただきまことにありがとうございます。本製品は、付属の工具（六角レンチ）1本で組立てられるシンプルな構造です。また、美しい仕上げを施しており、組立・梱包・仕分作業等にも適しており、オフィス・工場・学校・作業室などで末永くご使用いただけます。

(H)AEW型 均等静止荷重 500kg

CFW型 均等静止荷重 500kg

AWM型 均等静止荷重 250kg

※均等静止荷重とは、天板の表面に均一に荷重をかけた場合に耐えられる重さの合計量をいいます

※表示荷重内であっても、一部に集中荷重をかけないで下さい。

安全上のご注意 **必ずお守り下さい。**

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

■表示荷重以上の荷重をかけない
作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

■不安定な場所に設置しない
作業台が転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

■キャスター付での使用時は、“キャスターの耐荷重” “作業台の耐荷重× $\frac{1}{2}$ ” のどちらか小さい方の荷重以下で使用

■側面や正面からの大きな力をかけない
作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

■キャスター付での移動時は、天板の上に物を置いたり、作業はしない。また、運搬に使用しない

作業台が転倒したり、積載物が落下して、怪我をする恐れがあります。



注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■屋外や水のかかる場所に設置しない。また、ぬれたものを置かない

作業台にサビが発生しやすくなり、強度等、品質が著しく低下する恐れがあります。

■組立は、この組立・取扱説明書に記載の組立て手順に従う

手順を誤ると組立中に部品が外れたり倒れたりして怪我をする恐れがあります。

■脚部のすき間に指を入れない

指が抜けなくなったり、怪我をする恐れがあります。

■表示荷重内であっても、一部に集中荷重をかけない

■天板面は必ず水平になるよう、アジャスターを調節して使用する

傾いていると作業台が転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

■作業台の切断、改造をしない

作業台が不安定になり、危険です。また、切断のバリ等で怪我をする恐れがあります。

■作業台の上横桎・下棚の端面を素手で触らない

鋭利な部分に触れて、怪我をする恐れがあります。

■高さ調節を行う際、必ず軍手等保護具を使用し、高さ調節金具をしっかりとめこむ。また、作業台を裏返して行う

すき間に指を挟んだり、作業台が傾いたりして怪我をする恐れがあります。

●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡してください。

※この取扱い説明書は、紛失しないよう、大切に保管してください。

AEW・HAEW・CFW・AWM1302

AEW・HAEW・CFW・AWM型 作業台 組立説明図

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組立てて下さい。

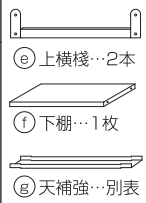
部品明細

3梱包中の 1



① 天板…1枚

3梱包中の 3



② 上横棧…2本
③ 下棚…1枚
④ 天補強…別表

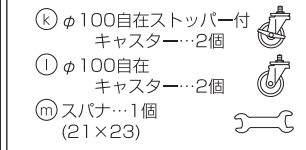
⑤ ボタンボルト…別表 (M6×15) ⑥ SW…別表 (M6スプリングワッシャー) ⑦ 六角レンチ…1本 (対辺4)

※ ⑤ 天補強、⑥ ボタンボルト、⑦ SWの数

品番	入数		
	⑤	⑥	⑦
(H)AEW・CFW・AWM-0960、0975	-	18	18
(H)AEW・CFW・AWM-1260、1275	-	18	18
(H)AEW・CFW・AWM-1575、1590	1	※21	※21
(H)AEW・CFW・AWM-1875、1890	1	※21	※21

※ (H)AEWP・CFWP・AWMP・(H)AEWR・CFWR・AWMR型で
⑤天補強がある場合、⑥ボタンボルトと⑦SWは各1個ずつ余ります。

オプション品 (別梱包)



3梱包中の 2 (H)AEW型

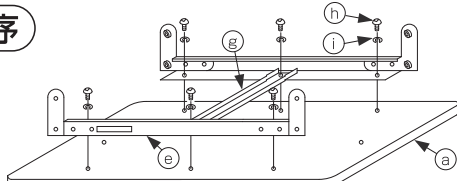
CFW型

AWM型



⑧ 脚 (C)アジャスター付 脚部…2本
⑨ (C)アジャスター付 脚部…2本
⑩ (C)アジャスター付 脚部…2本
⑪ (C)アジャスター付 脚部…2本
⑫ (C)アジャスター付 脚部…2本
⑬ (C)アジャスター付 脚部…2本

組立順序

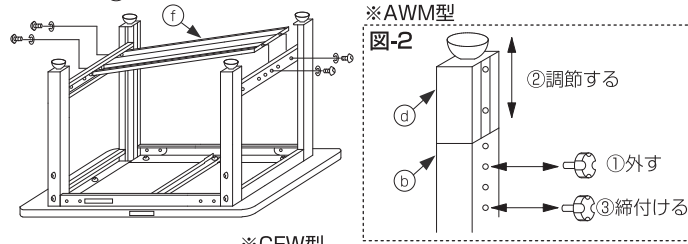


(H)AEW, CFW, AWM型

- I ① ①の箱から天板①を取り出し、裏面(埋込ナット有)を上に向けて下さい。
② ③の箱から上横棧②を取り出し、天板①のナット位置に合わせてボタンボルト⑤とSW⑥で仮止めして下さい。

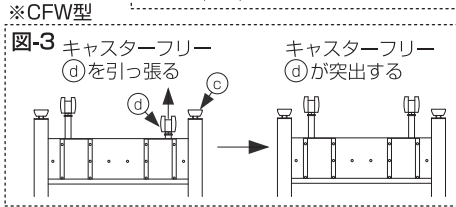
※天補強④付の機種は上横棧②の中央の穴位置に合わせてボタンボルト⑤とSW⑥で仮止めして下さい。

※天補強④は間口1500mm・1800mmタイプのみあります。



※AWM型
図-2 ①調節する
②外す
③締付ける

図は(H)AEW型 (CFW型、AWM型も同様に組立てて下さい。)

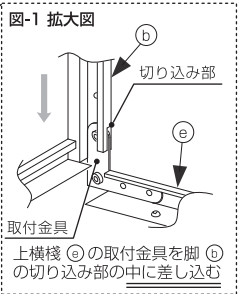
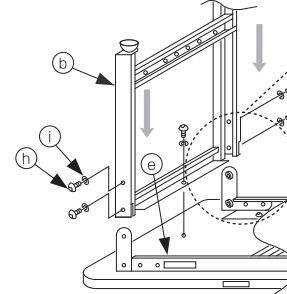


※CFW型
図-3 キャスターフリー①を引っ張る
キャスターフリー①が突出する

- III ① ③の箱から下棚③を取り出し、脚⑧の下棧の間にはめ込み、手前・奥・中央のいずれかの位置(図は奥に取付)のボルト穴に合わせ、ボタンボルト⑤とSW⑥で仮止めして下さい。(左右各2ヶ所)

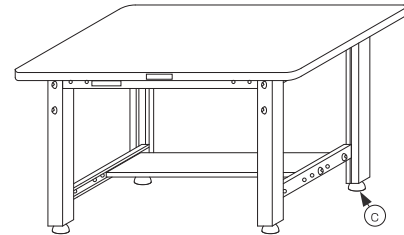
② I II IIIで仮止めたボタンボルト⑤を六角レンチ⑦でしっかりと締付けて下さい。

※AWM型の高さ調節は、図-2のように脚⑧の内側にあるノブボルトを外し、ストローク脚④を調節して、任意の高さのボルト穴に合わせ、再びノブボルトでしっかりと締付けて下さい(2ヶ所)。他3本のストローク脚④も同じ高さに調節して下さい。



図は(H)AEW型(CFW型、AWM型も同様に組立てて下さい。)

- II ① ②の箱から脚⑧を取り出し、図-1のように上横棧②の取付金具を脚⑧の切り込み部の中に差し込み、ボルト穴を合わせ、ボタンボルト⑤とSW⑥で仮止めして下さい。(左右各4ヶ所)
② 脚⑧の上棧のボルト穴を天板①のナットに合わせ、ボタンボルト⑤とSW⑥で仮止めして下さい。(左右各1ヶ所)



図は(H)AEW型

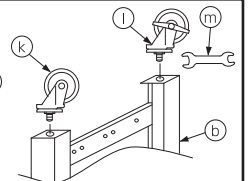
- IV 組立完了後作業台を起し、任意の場所に設置しアジャスター⑥で水平調整を行い、脚4本が床面に接地しているのを確認してからご使用下さい。

※CFW型作業台を起す際は、図-3のようにキャスターフリー①を突出した状態に必ずして下さい。

※CFW型は「操作方法」をご覧ください。

※ オプションのキャスター仕様の場合

注) 組立手順IIIのところ取付けて下さい。
アジャスター⑥を外しキャスター⑦ (①)を脚⑧に取付け、スパナ⑧でネジの根元までしっかりと締付けて下さい。(4ヶ所)



※CFW型は、下記のキャスターは取付けできません。

AEW・HAEW・CFW・AWM1302

仕様 (H)AEW型 耐荷重 (均等静止荷重) 500kg CFW型 耐荷重 (均等静止荷重) 500kg AWM型 耐荷重 (均等静止荷重) 250kg

間口(W)×奥行(D)	AEW型・CFW型 高さ(H)mm	HAEW型 高さ(H)mm	AWM型 高さ(H)mm	25mmダップ化粧天板	25mmリノリューム張天板	25mmスチール天板	特徴
900×600	740	885	700~910	○○○P-0960	○○○R-0960	○○○S-0960	・AEW型はH=740固定
900×750	740	885	700~910	○○○P-0975	○○○R-0975	○○○S-0975	
1200×600	740	885	700~910	○○○P-1260	○○○R-1260	○○○S-1260	・HAEW型はH=885固定
1200×750	740	885	700~910	○○○P-1275	○○○R-1275	○○○S-1275	
1500×750	740	885	700~910	○○○P-1575	○○○R-1575	○○○S-1575	・CFW型はキャスターフリー機能付
1500×900	740	885	700~910	○○○P-1590	○○○R-1590	○○○S-1590	
1800×750	740	885	700~910	○○○P-1875	○○○R-1875	○○○S-1875	・AWM型は高さ調節付
1800×900	740	885	700~910	○○○P-1890	○○○R-1890	○○○S-1890	

キャスター

75φゴム車 : EW-75C : 自在ストッパー付2個、自在2個; 耐荷重200kg | 100φゴム車 : EW-100C : 自在ストッパー付2個、自在2個; 耐荷重250kg

100φウレタン車 : EW-100CU : 自在ストッパー付2個、自在2個; 耐荷重300kg

(キャスター付の安全上のご注意)

キャスター付での使用は、「キャスターの耐荷重」"作業台の耐荷重×1/2"のどちらか小さい方の荷重以下でご使用して下さい。

総発売元 **トラスコ中山株式会社**
〒550-0013 大阪府大阪市西区新町1丁目34番15号

E-mail: techno.center@trusco.co.jp
お客様技術相談窓口
テクノセンター ☎ 0120-509-849

この取扱説明書は地球環境保護のため再生紙を使用しています。

日本製

TRUSCO

PRO TOOL

Skilled professionals need professionally qualified tools. This line of products brings manufacturers all the advantages of using excellent equipment, and will satisfy each and every user in the workplace.

取扱 説明書

作業台用引出し

この度は、TRUSCO作業台用引出しをお買い上げいただきありがとうございます。本製品は付属の吊金具を用いることにより、ほぼ全ての作業台へ簡単に取付けることができます。また、左右にスライドさせることが出来る為、作業環境や作業行程、作業者の好み等に応じて、使い勝手のよい位置にセットして、ご利用いただけるオプションとして末永くご使用いただけます。

適応機種

●F-1 ●F-2 ●FL-1 ●FL-2 ●UDC-001 ●UDC-002 ●NLD-2 ●NLD-3 ●NLW-3
●UDK-001W ●UDK-002W

安全上のご注意 **必ずお守り下さい。**

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

■傾いた状態で作業台に取付けない

傾いた状態で取り付けますと、引出しが勝手に開いたり閉まったりして怪我をする恐れがあります。

■引出しに足をかけたり、本体の上に乗ったりしない

引出しが破損、変形し、怪我をする恐れがあります。

■用途以外には使用しない

用途以外に使用しますと怪我の原因になります。

■側面や正面からの大きな力をかけない

引出しが破損、変形し、怪我をする恐れがあります。

■一度に複数の引出しを引き出さない

重心が偏り、作業台ごと転倒して破損、変形し、怪我をする恐れがあります。



注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■屋外や水のかかる場所に設置しない。また、ぬれたものを置かない

引出しにサビが発生しやすくなり、強度等、品質が著しく低下する恐れがあります。

■一部に集中荷重をかけない

■引出しの切断、改造をしない

引出しが不安定になり危険です。また、切断のバリ等で怪我をする恐れがあります。

■化学薬品や薬物を扱う作業には使用しない

腐食・変質などにより、引出しの品質が著しく低下し、作業者の健康を害する恐れがあります。

■組立は、この組立・取扱説明書に記載の組立て手順に従う

手順を誤ると組立中に部品が外れたり、作業台を起こした際に落下して、怪我をする恐れがあります。

■引出しの底面・内側を素手で触らない

鋭利な部分に触れて、怪我をする恐れがあります。

■引出しの角に足などをぶつけないようにする

引出しが破損、変形したり、怪我をする恐れがあります。

●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡してください。

※この取扱い説明書は、紛失しないよう、大切に保管してください。

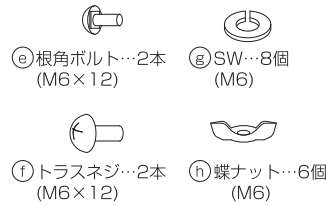
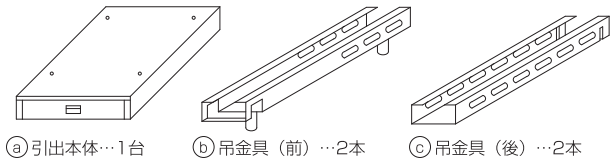
作業台用引出し 組立説明図

適応機種 ○F-1 ○F-2 ○FL-1 ○FL-2 ○UDC-001 ○UDC-002 ○NLD-2 ○NLD-3 ○NLW-3 ○UDK-001W ○UDK-002W

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組立てください。

部品明細



UDK-001W, 002Wのみ同梱



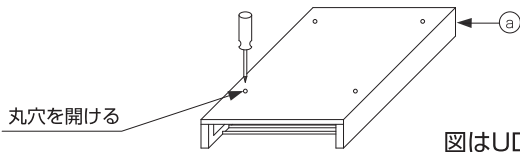
① 専用取付け金具…2個

組立順序

※作業台を逆さにした状態に準備してください。

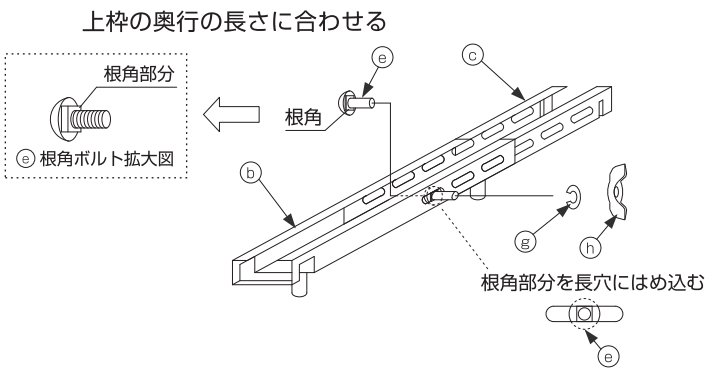
1. 引出本体 (a) から引出しを引き抜き、上面の半抜き穴をドライバー等で突き穴を開けて下さい。(4ヶ所)

※最初から丸穴が開いている場合はこの作業は必要ありません。



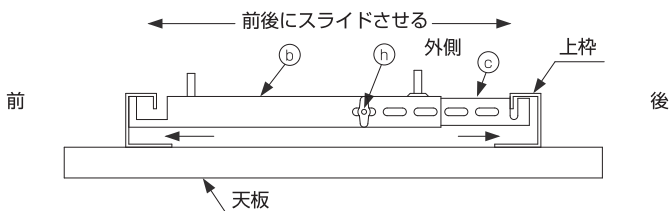
図はUDC-001

2. 吊金具(前側) (b) (後側) (c) を作業台の上枠の奥行の長さに合わせ、側面の内側から根角ボルト (e) (拡大図有り) を差込み、外側から SW (g) と蝶ナット (h) で仮止めをして下さい。(左右2本)

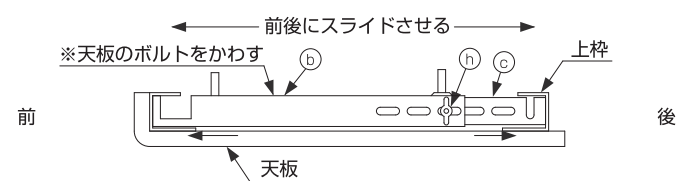


3. 2. で仮組みした吊金具を作業台の上枠の中に入れ、前後にスライドさせ蝶ナット (h) を締め付けて下さい。(左右2本)

※吊金具の前後に注意。

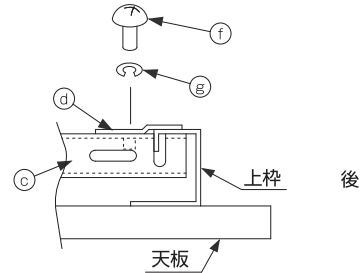


NLD、NLDZ型の場合



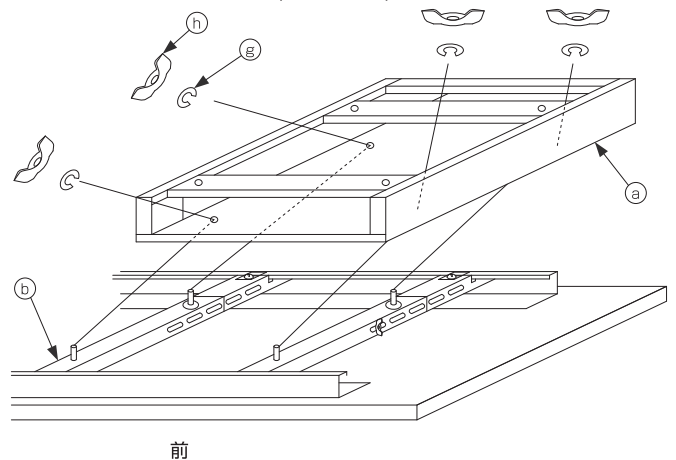
4. 作業台上枠を吊金具(後側) (c) と引出し止金具 (d) で挟み込み、SW (g) とトラスネジ (f) で仮止めをして下さい。(左右2本)

※上枠の奥行が600mm以下の場合は引出し止金具 (d) は取付不要



5. 吊金具(前側) (b) のボルト(左右2ヶ所)に引出本体 (a) の上面の穴を合わせ、SW (g) と蝶ナット (h) で仮止めをして下さい。(4ヶ所) 引出し本体を任意の位置に合わせ、確定後蝶ナット (h) をしっかり締めつけて下さい。

4. で仮止めた引出し止金具 (d) のトラスネジ (f) をドライバーでしっかりと締め付けて下さい。(左右2ヶ所)



UDK-001W, 002Wの場合

5. 吊金具に引出 (a) をボルトに合わせ SW (g) と蝶ナット (h) で仮止めして下さい。(4ヶ所)

引出 (a) の手前側を持ち上げ専用金具 (i) を作業台の上枠と引出 (a) の間に奥まで差し込んで下さい。(2ヶ所) 仮止めた蝶ナット (h) を締め付けて下さい。(4ヶ所)

4. で仮止めた引出し止金具 (d) のトラスネジ (f) をドライバーでしっかりと締め付けて下さい。(左右2ヶ所)

